

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	外国人受入れ支援事業		コード	05-02-01-04
			担当課・係	企画課企画振興係
			担当者	田原義大
事業実施期間			電話	0869-64-1871
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	住民主体の協働のまちづくり		
	中項目(基本施策)	ふれあい豊かなまちづくり		
	小項目(施策)	地域間・国際交流		

事業について	
目的 (何のために)	備前市を訪れる外国人にたいし、おもてなしの心をもって接することにより、外国人の方の不便を解消し、国際理解を深める。
対象 (誰・何を対象に)	備前市を訪れる外国人
内容	外国語標記のパンフレットの作成など

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
市勢要覧(外国語標記)		1	式
外国人生活ハンドブックの配布		10	冊
案内看板等の設置		0	基
外国語標記観光パンフレット作成			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担
	市債	一般財源等	市債	一般財源等	市債	一般財源等	市債	一般財源等
合計	0	0	合計	0	0	合計	0	0

必要人員	0.00 人	
結果指標名	外国人受入れ支援(情報提供回数)	
結果指標量	2	
単位	回	
対前年比	-	
活動にかかるコスト	円	円
単位当たりコスト	円	円
結果指標名	外国人受入れ支援(情報提供回数)	
結果指標量	2	
単位	回	
対前年比	-	
活動にかかるコスト	円	円
単位当たりコスト	円	円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	備前市を訪れる外国人に対しての受け入れ支援をおこなうことにより、備前市のよさをわかっていたらとともに相互国際理解を推進する。		
成果指標名	外国人受け入れ支援回数		
	式又は説明		
	外国人受け入れ支援回数		
	17年度	18年度	
成果指標量		2	
対前年比	-		0.00%
到達目標値	5	到達目標年度	H21

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 ・外国人のための生活支援ハンドブックの配備(市民課へ配備) ・備前市観光パンフレット(外国語標記)の素案作成(商工観光課との連携)
-----------	---	--	--

目標値	結果指標量	2	結果指標量	2
-----	-------	---	-------	---

総合評価	ハード、ソフト両事業とも各部署との連絡調整を行い、事業推進していく必要があるが、財政の問題もあり現実的にはなかなか進んでいないのが現状である。ソフト事業で予算を伴わない事務事業等については推進していく必要性がある。ハード事業については、必要性を検討し、有利な制度等があれば活用し実施していくべきと考え、今後は、県の多文化共生関係事業との連携や県・市国際交流協会の協力連携により事業推進していく方法により事務事業の効率化をすすめるべきと考え。	評価区分 <A-E> C
------	--	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	関係部門等との連携による備前市を外国語で紹介するパンフレット、便利帳、案内看板等の作成	随時	外国人のための利便性向上が図られる。